## 中井町都市マスタープランの改定に対する意見等及び町の考え方について

中井町都市マスタープラン(素案)に対する意見の募集を行った結果、概要は次のとおりです。

2 素案の公表方法 (1) 町公共施設(まち整備課、農村環境改善センター、井ノ口公民館、境コミュニティセンター)における閲覧

(2) 町ホームページへの掲載

3 意見の提出方法 郵送、ファクシミリ、電子メール、オンラインフォーム及び持参

4 意見等の提出者数 1人

5 意見等の提出件数 1件

6 意見等の内容及び対応等 別表のとおり

※ 別表中の対応区分の内容は下表のとおり

A	意見の趣旨等を都市マスタープラン(素案)に反映させるもの			
В	意見の趣旨等はすでに都市マスタープラン(素案)に反映されていると考えられるもの			
С	意見の趣旨等を都市マスタープラン(素案)に反映することは困難だが、参考とさせていただ			
	くもの			
D	内容に関する感想等その他のもの			

問合せ先

中井町まち整備課 電話 0465-81-3901 (直通)

番号	該当ページ及び項目	意見等	意見に対する考え方	対応
1	P51 (1)安全・安心のまち づくりの基本方針	安全・安心のまちづくり基本方針に賛同し、関連情報を提供します。 誰もが安全で安心して暮らせるまちづくりには、 近年、激甚化・頻発化する自然災害に対応するシッシリエンス性が求められます。エネルギー(ラ系生時における早期の復旧が重要となりまかにでいる早期の復旧が事において供給にずった。また、強靭性の高いエネルギー源の多様化・多重化となります。また、利用者化・分散型システム等を組み合わせることが重要となります。あまり進んでいませんが、レジリエンス性の高化をより進んでいませんが、レジリエンス性の高化をより進んでいませんが、レジリエンス性の高化をまり進んでいませんが、レジリエンス性の高れずスラム等を組み合えとが重要とあることが必要と考えます。町施設の新築、改修等の際には、都市ガス供給の可能性についてもご検討ください。	基本方針 5-5-2:「災害に対して安全な市街地環境の形成」に掲げる災害発生時の被害の低減、円滑な避難・復旧活動を支えるインフラの確保においては、エネルギー源の多重化を進めることも有効であると理解しております。今後の都市ガス導管の整備進捗によっては、インフラ確保の手立ての一つとして検討させていただきますので、ご理解いただきますようお願いいたします。	C